

## 設立趣旨書

ロケットを活用したSTEAM教育や宇宙教育への取り組みは、物理学や工学、デザイン、創造性を学び、科学的探求心や問題解決能力を高め、チームワークなどのスキルを育みます。青少年の理論だけでなく実践的な学びが、未来の技術革新や社会の発展に貢献する人材育成のために非常に重要な役割を果たします。

特定非営利活動法人Rocket-tail（ロケットテイル）の活動は、青少年に対してロケット教育に関する諸事業を総合的かつ効果的に推進し、生涯学習として日本のSTEAM教育や宇宙教育の発展に寄与することを目的にしています。

そのため、私たちはモデルロケット講座、モデルロケット打上従事者資格（4級ライセンス）取得を支援する講座、大学と連携した製作講座、活動内容紹介と課題把握のためのアンケート調査、競技を通じた学びを深める大会開催、効果的な教育プログラムや教材の開発などに取り組み、科学的探求心の促進を目指します。

さらに、健全な青少年の育成や地域交流の場の提供、地域や学校間の教育格差解消や学習意向上、大学との連携強化、男女参加の格差是正などの事業を通じて社会的課題の解決を目指し、教育環境の整備や柔軟なカリキュラム設計などにも邁進して参ります。

学生が実践的な学びを通じて理論を重ねながら技術力を高め、社会で必要とされるスキルを身につけるためにSTEAM教育、特にモデルロケットを用いたSTEAM教育等の充実を図り、さらにモデルロケット等の大会参加費の支援などを通じて学生の探求活動をサポートし、社会に貢献する人材を育てていくことに寄与していきたいと考えています。

特定非営利活動法人を設立する理由としては、この法人の活動が社会貢献・社会的課題の解決を目指す活動であることから、特定非営利活動法人（NPO法人）として設立することで、活動目的が明確になり、ボランティア活動や社会貢献活動に参加する人々の参加を促進できるなどの利点があります。特にSTEAM教育に関連する活動においては今後、認定NPO法人を目指して活動していくことで税制上の優遇措置（寄付者に対する寄付金税額控除）を享受できることから、賛同していただける企業や個人の方から助成金や寄付金を受けやすくなります。

次に活動によって得た利益を会員で分配せず、全ての収益をNPO法人の事業や運営のために当てることから、活動内容の充実と規模拡大が期待できます。また、活動の持続可能性も高まります。これらの理由により公益の増進に寄与するNPO法人格を選択することは、団体の目的と活動に最も適した法人形態であると言えます。

令和 7年4月7日

法人の名称 特定非営利活動法人 Rocket-tail

設立代表者 尾崎 就